

Coptic Orthodox Patriarchate
His Holiness Pope Tawadros II
Pope of Alexandria and
Patriarch of the See of St. Mark
The Papal Center



بطيركية الأقباط الأرثوذكس
قداسة البابا الأنبا تواضروس الثاني
بابا الأسكندرية
وبطيرك الكرازة المرقسية
المقر البابوي

222 Ramses St., Abbaseya, Cairo, Egypt

Πατριάρχης

222 شارع رمسيس ، العباسية ، القاهرة ، مصر

Tel: 024822580

Fax: 0235365880

email: office@popetawadros.org

0235365880 فاكس:

024822580 تليفون:

Japanese - 2020

教皇による光栄ある降誕祭のご挨拶

父と子と聖霊、すなわち、唯一の神の御名において、アーメン。

愛する皆さま、西暦2020年の新年を迎え、あなたがたを祝福し、栄光あるキリスト降誕際のためにもあなたがたを祝福します。この祝日に、人類の救いのために人となられた主イエス・キリストの御降誕を祝います。各教区のすべての愛する人々を祝福します。そして世界中のコプト正教会の方々にも祝福がありますように。すべての首座司教、司教を祝福し、すべての聖職者、助祭、信者、コプト教会のすべての会衆を祝福します。また、若者、子たち、老いも若きも、すべての人に。新年の祝辞を皆さんにお送りします。

私たちは毎年輝かしいキリストの降誕のお祝いをします。

グレゴリオ暦に従ってお祝いし、たくさんの物語を思い出します。キリストの御降誕の場面で、東方からやって来た博士たちは、3つの贈り物を捧げました。これら3つの贈り物は人の人生を象徴しています。キリストの人生は金、没薬と乳香の特徴を持っています。しかし、我らの主イエス・キリストの誕生とその出来事の中で、神は3つの贈り物を私たちに差し出しています。栄光ある主のご降誕の出来事でわかるように、神はたくさんの贈り物を私たちにくださっています。これらの贈り物は神により人類に差し出されているものです。なぜならば、人類に人間の性質を取り戻すためであります。人間の存在と関連するため、人間の性質はとても大切です。主のご降誕を祝うたびに、私たちは3つのテーマを思い出します。それを説明いたします。

第一は、人間の性質は人々が愛に生きる時に完成させられるということです。人が愛に生き、愛を訓練し、この愛をささげる時、人間の性質が取り戻される一つの方法になります。私たちが大好きなある場面を思い出させたい。それは、野外に住んで夜に羊の群れの番をしていた羊飼いの場面です。彼らはとても質素で謙虚な生活をしていました。しかし、愛の中に生きていました。羊の群れへの愛と人々への愛です。彼らのご降誕のよき知らせを一番最初に受けたのは、神が彼らを信頼していたからです。天使が出現して、彼らに祝いの言葉を言いました。「すべての民に与えられる、大きな喜びをあなたがたに伝える。」（ルカによる福音書 2：10）これらの羊飼いは愛に生き愛を表わしていました。天使からメッセージを受けた時、彼らはベツレヘムにある飼い葉おけのもとに走って行きました。彼らは飼い葉おけの中の幼子を見て、とても喜びました。彼らは、この訪問により大きな愛を表しました。このように、これは愛を表わすための教えでした。人はいつもこの愛に生きるべきです。

2 番目の贈り物は博士の訪問の中に見られます。博士は東方から特別にやって来たよそ者でした。彼らは天文学の熟練者でした。彼らが際立った星を見つけた時、真実なる神の誕生の印であることを認識しました。彼らは善意ある人たちでした。これらの博士は真剣でした。大きな決意があり、星の導きによりキリストの生誕地を見つけました。彼らは良い物を捧げました。彼らは東方から来て、王に会い、飼い葉おけにたどり着きました。そして、贈り物を捧げました。彼らは良い事をする事と、善人になることを望んでいました。彼らは幼子を訪ねに来た時、とても寛大でした。金、乳香、没薬の贈り物を捧げました。しかし、この同じ場面において、人間により良いことがなされる場面で、私たちは、ベツレヘムの人たちと宿の主人の人たちを思い出します。彼らはこの貧しい女性、つまり、私たちの母である聖母マリアと大工の聖ヨセフを受け入れました。彼女は妊娠していました。そして、出産しなければいけませんでした。エルサレムの大きな都市に場所はありませんでした。また、小さな村にも場所はありませんでした。飼い葉おけしかありませんでした。これらの人々は、良い事をしました。第2の贈り物は、良い事を常にすることを学ぶことです。差し出されている第2の贈り物は、善意ある人になることです。私たちが神に対して、慈善なる神と呼んでいるように。

第3の贈り物は、美しさを味わうことです。イエスの誕生は美しい光景です。最も美しいことは、天使たちの合唱でした。彼らは天国から現れ、喜びに満ちて歌いました。「いと高き所には栄光、神にあれ、地には平和、御心に適う人にあれ。」(ルカによる福音書2:14)それは、賛美であり、喜びの表明でした。美しさの表現でした。美しさは神と生きる人たちにより体験するという力強い価値があります。この誕生の中で神が美しさを教えています。神は私たちが美しさを味わい、すべての美しいものに感謝することを教えておられます。自然は美しく、私たちが食べる大地の果物は美しい。空や日中や夜に私たちが見るものは美しい。私たちは季節の中に生きています。冬から春へと。夏へと、秋へと、すべて美しい日々です。一般に人の暮らしの日々は美しく、神からの贈り物です。

3 つの贈り物は、愛に生きることと、良い事をする事と、美しさを味わうことです。キリストの誕生の物語の中に、3 つの贈り物が見られます。クリスマスは新しい始まりです。クリスマスは新しい喜びです。クリスマスは、神を賛美する新しい年を始めるために、各々の人のための新しいメッセージです。

これらの喜びの日に皆さまを祝福します。私は栄光のキリスト御降誕において、あなたがたを祝福します。世界中の皆さん、愛するすべての皆さんに、愛とご挨拶をお送りします。エジプトの国から、そしてコプト正教会から、このご挨拶をお送りしています。母なる教会は聖シノドのすべての教父からの愛をお送りしています。また、この国エジプトのすべてのコプト教会の教父から愛をお送りしています。世界中のすべての教会にまで及ぶ私たちの長い歴史のところから、ご挨拶をお送りします。神があなたと共にありますように。ハッピーニューイヤー。メリークリスマス。

Ramadas II